

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

国 語		東京書籍
総 評		「言葉の力」が取り入れられており、児童が「主体的・対話的で深い学び」を実現できるように工夫されている。学習したことを他の学習や日常生活にいかしていくことができるような配慮もされている。前年度の学習を振り返ることができるとともに、児童の発達段階に即したきめ細かな指導の手引きがあるので学習を進めやすくなっている。国語の学習の進め方や「言葉の力」を親しみやすいイラストを活用してまとめていることも好感がもてる。しかし、文字が小さいページもあり読みづらいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 裏表紙の「保護者の皆様へ」において、「豊かな学びが未来を拓く」旨のメッセージが込められている。② ○ 児童自らが「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善ができるように児童が話し合っている例を提示している。③
	2 内容の取扱い	○ 「言葉の力」を取り入れ、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を活発に展開できるようにしている。① ○ 語彙と情報の扱い方を重視し、言葉の力を着実に身に付けられるようにしている。⑤ ○ 教材を学習した後に、読書へといざなうような発展的な本がたくさん紹介されていたり、「本は友達」などがあったりして読書に親しむよう工夫されている。⑥ ○ 具体的な話し合いの例、発表例などがたくさん取り入れられているので児童が言語活動に取り組みやすい。⑦
	3 外的要素	○ 製本がしっかりしていて、装丁も児童に親しみやすいイラストを取り入れている。① ○ 挿絵や写真が鮮明であり、色づかいが目にやさしいものである。③ ○ カラーバリアフリーを取り入れてユニバーサルデザインに配慮している。④
	4 構成・配列	○ 前学年で学んだ「言葉の力」が収録されているので、これまでの学習を生かした効果的な学習をすることができる。① ○ 「つかむ」「取り組む」「振り返る」という構成で学習するようになっており、言葉の力を着実に付けられるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 児童が興味をもって学習を進めるような資料が多く取り入れられている。① ○ 巻末の漢字の資料を漢字辞典として活用できる。② ○ QRコードにより、漢字の練習や映像資料、読み上げの資料が活用できる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ インターネットを活用した調べ学習の例などがなく、大阪市が進めているICTを活用した教育が行いにくい。③
	2 内容の取扱い	○ 児童になじみのない言葉が説明文に出てきているので理解が難しい。②
	3 外的要素	○ 5・6年生は分冊されていないので、重くかさばり、使いにくい。① ○ 文字が小さくて読みづらいページがある。②
	4 構成・配列	○ 構成の順が現行のものと変更されているので、学習したことを生かすにくい。②
	5 資料・その他	○ 説明文に児童が身近に感じられない題材がある。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

国 語		学校図書
総 評		児童が見通しをもち、取り組めるように配慮されている。また、学んだことを以後の学習に生かせるように内容も工夫されている。自ら問いを持ち、「主体的・対話的で深い学び」ができるように構成されている。全体としてすっきりとした印象である。しかし、さし絵が少ないことや、文字の大きさに関しては、配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 様々な教材を通して、よりよく生きていくために考える態度を育てられるように配慮されている。② ○ 3年生以上の上巻の巻頭には、1年間でつけたい力や、そのために必要な学習について書いてあるので、見通しをもち主体的に取り組むことができるようになっている。③
	2 内容の取扱い	○ 言葉による見方・考え方を育てるための工夫がされている。① ○ 友だちとの対話を通して、考えをより深められるように、共に学ぶことを重視している。③ ○ 多様な学習活動ができるように、物語文や説明文、言葉のきまりなど以外にも、言語能力の育成を図る教材が随所に取り入れられている。⑦
	3 外的要素	○ 製本は丈夫。① ○ 写真は鮮明でとても見やすい。③ ○ 色づかいを控えめにし、大切な部分だけを強調していることで、読みやすくなっている。④
	4 構成・配列	○ 学習のてびきが見開きで提示されているので、学習の進め方がわかりやすい。① ○ 学習の振り返りや、次に活用することができるように配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に、資料編として、授業で使う言葉や国語のカギとなる事柄をまとめて取り上げている。① ○ 資料は児童が興味をもって取り組めるものを載せている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ タブレットを活用した授業をする上で、QRコードの活用がしにくい。③
	2 内容の取扱い	○ 新出漢字が見にくい。⑤ ○ 原稿用紙の使い方で、「」を書く場所が違う。＜2年上 P65＞
	3 外的要素	○ 教材によっては文字の大きさが小さいものがあり、読みにくい。（学習のてびきも小さい。）② ○ ページ数が少ないためか、さし絵が少ないように感じる。③
	4 構成・配列	○ 教材の配列につながりが薄く、身に付けた力を次に生かすにくい。②
	5 資料・その他	○ 巻末資料「新しく習った漢字」に掲載されている情報が少ない。① ○ 巻末資料「言葉」などが児童の興味を引く内容になっていない。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

国 語		教育出版
総 評		<p>全学年に「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の複合単元が設定され、学んだことを他領域で活用できるような工夫がされており、多様な活用ができる。このような学習を通して、主体的・対話的で深い学びに導こうとする工夫がみられる。しかし、学習の振り返りは示されているが、振り返るための手立てが示されておらず、深い学びにつなげにくい。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 手引きの部分では、予想される児童の発言が書かれているなど、主体的・対話的に学ぼうと、児童がどのように学べばよいのかが分かりやすい。③</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 「読むこと」の単元では、新学習指導要領に則り「確かめよう」－「考えよう」－「深めよう」－「広げよう」の流れで、学習課題と学習過程を示しており、児童が見通しを持って学習を進められるとともに、学びを日常生活でいかすことにもつなげられている。②</p> <p>○ 新出漢字の筆順が教科書の下部に書かれており、分かりやすい。⑤</p> <p>○ 「言葉の木」・「言葉のまとめ」を活用することで、児童が豊富な語彙を学ぶことができる。⑤</p>
	3 外的要素	<p>○ 表紙の絵が児童の興味関心を引きやすいものになっている。発達段階に応じた絵になっている。①</p> <p>○ 文字の大きさや行間は適切である。②</p> <p>○ 「話すこと・聞くこと」と「書くこと」の学習では、カラーユニバーサルデザインを取り入れ、多くの児童が学びやすいよう配慮している。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 学習の進め方が端的に示されており、児童が学びを進めるうえで手助けとなる。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ まなびリンクが必要に応じて配置され、作品例や思考するための表、作者や筆者の情報が入手できるようになっている。①</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 国際化が進む社会で生きていく児童が、世界に目を向けるような教材が少ない。②</p> <p>○ 「振り返ろう」の記述が具体性に乏しく深い学びにつなげにくい。③</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 振り返りは示されているが、振り返るための手立てが示されていない。⑦</p>
	3 外的要素	<p>○ 文字が細い。②</p> <p>○ 挿絵が暗いものもある。③</p>
	4 構成・配列	<p>○ 教材の提示が難しく、児童が課題に取り組むうえで内容が難しいものがある。(6年上) ①</p>
	5 資料・その他	<p>○ 新学習指導要領に対応した資料が少ない。②</p>

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

国 語		光村図書出版
総 評		主体的・対話的で深い学びにつながり、確かな学力を身に付けられるよう、習得・活用・探究が繰り返されている。ICTを活用した学びも展開しやすい。教材によってはQRコードが付いており、動画の資料が豊富に掲載されている等、教室だけでなく家庭でも自主的に学習できるよう配慮されている。教科書の重量も比較的軽く児童の体への負担も少ない。しかし、物語の場面を児童が理解しやすいよう挿絵の配置やページ組みに配慮があるとよい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、単元や教材の学習に臨む際、全体を見通す、振り返るなどの場面を設定したり、対話したり、深く考える場面を設定したりするなど教材の工夫がみられる。③ ○ 習得・活用・探究を繰り返し、着実に確かな学力が身に付けられるようになっている。ICTを活用した学びも展開しやすい。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「読むこと」の学習では、新学習指導要領に則り「とらえよう」-「ふかめよう」-「まとめよう」-「ひろげよう」と学習の展開が明示されており、児童が見通しをもった学習ができる。① ○ web、新聞を活用した教材が多数掲載されており、メディア・リテラシー等、日常生活に必要な国語の特質を理解し適切に使うことができる力を育成できる。② ○ 付録の「学習を広げよう」が学習の仕方の参考に、また「言葉の宝箱」で学習用語を身に付けられる等、児童が言語感覚を養うための工夫がある。④ ○ 「考えるときに使おう」「関係をとらえよう」等、情報の取り扱い方の学習が充実している。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5・6年生は分冊されていないので学習を見通すことができる。① ○ 低学年は文字が大きく太字、高学年は行間に配慮し見やすい文字になっている。② ○ ユニバーサルデザインに配慮し、色や形や表、書体等が見やすいように監修されている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本教材の前に、短く学習課題に焦点化された教材が配置されている等、学習したことを活用できるように工夫されている。① ○ 各教材の最後に学習の進め方が示され、学習内容が確実に習得できるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材によってはQRコードが付いており、学習の支援がされており、教室だけでなく家庭でも自主的に学習できるよう配慮されている。動画の資料が豊富に掲載されている。① ○ 写真や挿絵の資料だけでなく、表やマッピング等の知識を整理するための資料も豊富に掲載されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 思考力・判断力・表現力を育成できるように配慮されているが、内容が難しく、児童の実態にあっていないものもある。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体的に文字の量が多いため、児童が読むことを敬遠する可能性がある。③
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5・6年生は分冊されていないので、重くかさばり、使いにくい。①
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 物語の場面を理解しやすいよう、挿絵の配置やページ組みに配慮があるとよい。③
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 説明文等に写真の掲載が少ないため児童の興味関心を得にくい。②